

乳腺

レジメン名		FEC75（乳癌・術前・術後）		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
フルオロウラシル		500mg/m ²	15分で点滴	day1	
エピルビシン		75mg/m ²	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド		500mg/m ²	30分で点滴	day1	
レジメン名		PER+HER+HAL		癌種	乳癌
解説	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療で効果が見られない場合に行う。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペルツズマブ（初回）		840mg/m ²	60分で点滴	day1（初回）	
ペルツズマブ（2回目以降）		420mg/m ²	30分で点滴	day1（2回目以降）	
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）	
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）	
エリブリン		1.4mg/m ²	全開で点滴	day1,8	
レジメン名		Triweekly Her+VNR		癌種	乳癌
解説	HER2蛋白陽性転移性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		最小			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）	
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）	
ビノレルビン		25mg/m ²	全開で点滴	day1,8	
レジメン名		トラスツズマブ エムタンシン		癌種	乳癌
解説	HER2陽性進行再発乳癌に対する新規薬剤。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
備考		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ エムタンシン		3.6mg/kg	90分で点滴	day1	

レジメン名		PER+HER+GEM（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ペルツズマブ（初回）		840mg/m ²	60分で点滴		day1（初回）
ペルツズマブ（2回目以降）		420mg/m ²	30分で点滴		day1（2回目以降）
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴		day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴		day1（2回目以降）
ゲムシタビン		1250mg/m ²	30分で点滴		day1
レジメン名		PER+HER+DTX		癌種	乳癌
解説 備考	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療として近年推奨されている。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ペルツズマブ（初回）		840mg/m ²	60分で点滴		day1（初回）
ペルツズマブ（2回目以降）		420mg/m ²	30分で点滴		day1（2回目以降）
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴		day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴		day1（2回目以降）
ドセタキセル		75mg/m ²	60分で点滴		day1
レジメン名		nab-PTX（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	胃癌、乳癌の新規治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
アルブミン懸濁型パクリタキセル		260mg/m ²	30分で点滴		day1
レジメン名		Triweekly HER+DTX+CBDCA		癌種	乳癌
解説 備考	HER2陽性乳癌に対する標準的な治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴		day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	90分で点滴		day1（2回目以降）
ドセタキセル		60mg/m ² （最高用量75）	60分で点滴		day1
カルボプラチン		AUC=6	60分で点滴		day1
レジメン名		Triweekly High dose DTX（前立腺癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌に対する化学療法 of 1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ドセタキセル		75mg/m ²	60分で点滴		day1

レジメン名		BV+PTX（手術不能又は再発乳癌）		癌種	乳癌
解説	乳癌の標準的治療の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ベバシズマブ		10mg/kg	30-90分で点滴		day1,15
パクリタキセル		90mg/m ²	60分で点滴		day1,8,15

レジメン名		エリブリン（手術不能又は再発乳癌）		癌種	乳癌
解説	再発乳癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
備考		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
エリブリン		1.4mg/m ²	全開で点滴		day1,8

レジメン名		クラシカルCMF		癌種	乳癌
解説	乳癌に対する標準化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
備考		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
メトトレキサート		40mg/m ²	15分で点滴		day1,8
フルオロウラシル		600mg/m ²	60分で点滴		day1,8

レジメン名		Weekly PTX（乳癌・再発転移）		癌種	乳癌
解説	再発・進行胃癌および乳癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴		day1,8,15

レジメン名		最高量TC（DTX+CPA）（乳癌）		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
備考		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ドセタキセル		75mg/m ²	60分で点滴		day1
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴		day1

レジメン名	アテゾリズマブ+nab-PTX		癌種	乳癌
解説	PD-L1陽性のホルモン受容体陰性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳がんに対するアテゾリズマブ併用療法	1コース	内服・その他内容	
備考		28日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
アテゾリズマブ		840mg/body	30-60分で点滴	day1,15
アルブミン懸濁型パクリタキセル		100mg/m ²	30分で点滴	day1,8,15
レジメン名	FEC60（乳癌・術前・術後）		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
備考		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
フルオロウラシル		500mg/m ²	15分で点滴	day1
エピルビシン		60mg/m ²	全開で点滴	day1
シクロホスファミド		500mg/m ²	30分で点滴	day1
レジメン名	FEC50（乳癌・術前・術後）		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
備考		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
フルオロウラシル		500mg/m ²	15分で点滴	day1
エピルビシン		50mg/m ²	全開で点滴	day1
シクロホスファミド		500mg/m ²	30分で点滴	day1
レジメン名	FEC100（乳癌・術前・術後）		癌種	乳癌
解説	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
備考		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
フルオロウラシル		500mg/m ²	15分で点滴	day1
エピルビシン		100mg/m ²	全開で点滴	day1
シクロホスファミド		500mg/m ²	30分で点滴	day1
レジメン名	Triweekly HER（乳癌・術後）		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌に対する標準的な治療の1つ。	1コース	内服・その他内容	
備考		21日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		4mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）

レジメン名	Triweekly DTX（乳癌・再発転移）		癌種	乳癌
解説 備考	再発非小細胞肺癌、胃癌、乳癌、頭頸部癌に対する汎用化学療法の一つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドセタキセル		60mg/m ²	60分で点滴	day1

レジメン名	IFM+DXR併用（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳腺悪性葉状腫瘍（葉状肉腫）、悪性骨・軟部腫瘍に著効を示す併用療法。	1コース	内服・その他内容	
		28日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドキシソルピシン		25mg/m ²	全開で点滴	day1,2
イホスファミド		2000mg/m ²	90分で点滴	day1-5

レジメン名	EC（乳癌・術前・術後）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
エピルピシン		90mg/m ²	全開で点滴	day1
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴	day1

レジメン名	AC（乳癌・術前・術後）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		高		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ドキシソルピシン		60mg/m ²	全開で点滴	day1
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴	day1

レジメン名	GEM+PTX（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌に対する標準化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ゲムシタビン		1250mg/m ²	30分で点滴	day1,8
パクリタキセル		175mg/m ²	180分で点滴	day1

レジメン名		Weekly GEM（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ゲムシタビン		1250mg/m ²	30分で点滴		day1,8

レジメン名		Weekly CPT-11（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	肺癌、乳癌、大腸癌、胃癌、子宮頸癌、卵巣癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
イリノテカン		100mg/m ²	90分で点滴		day1,8,15

レジメン名		VNR（乳癌・再発転移）		癌種	乳癌
解説 備考	転移・再発乳癌に対する化学療法のひとつ	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		最小			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ビノレルビン		25mg/m ²	全開で点滴		day1,8

レジメン名		通常量TC（DTX+CPA）（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ドセタキセル シクロホスファミド		60mg/m ² 600mg/m ²	60分で点滴 30分で点滴		day1 day1

レジメン名		3週毎 ペムブロリズマブ+PTX		癌種	乳癌
解説 備考	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。 過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	1コース	内服・その他内容		
		84日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技		投与スケジュール
ペムブロリズマブ パクリタキセル		200mg/body 90mg/m ²	30分で点滴 60分で点滴		day1,22,43,64 day1,8,15,29,36,43,57, 64,71

レジメン名	ダトボタマブ デルクステカン療法		癌種	乳癌
解説	化学療法歴のあるホルモン受容体陽性かつHER2陰性の手術不能又は再発乳癌に対する新規薬剤。	1コース	内服・その他内容	
		21日	ダトロウェイ開始30分前にジフェンヒドラミン塩酸塩錠	
備考	アントラサイクリン系、タキサン系薬剤の治療歴必須	催吐リスク	10mg5錠、アセトアミノフェン錠300mg3錠内服	
		軽	ダトロウェイ投与による角膜障害を予防するため、ソフ	
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ダトロウェイ		6mg/kg	90分	day1

レジメン名	HER + nab-PTX		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌の新規治療の1つ	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	30-90分	day1
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30-90分	day1
アブラキサン		260mg/m ²	30分	day1

レジメン名	HER + GEM		癌種	乳癌
解説	HER2陽性手術不能又は再発乳癌に対する化学療法の1つ	1コース	内服・その他内容	
		21日		
備考		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	30-90分	day1
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30-90分	day1
ゲムシタビン		1250mg/m ²	30分	day1,8

レジメン名	Dose-dense PTX（乳癌）		癌種	乳癌
解説	リンパ節転移陽性早期乳癌の標準治療のひとつのため。	1コース	内服・その他内容	
		14日	4コース施行後にDose dence AC療法を実施する。	
備考	敏感症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
パクリタキセル		175mg/m ²	3時間で点滴	day1

レジメン名	Weekly HER+PTX（12週連続）		癌種	乳癌
解説	HER2陽性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容	
		84日		
備考	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		4mg/kg	90分で点滴	C1day1
トラスツズマブ（2回目以降）		2mg/kg	30分で点滴	C1day8,15,C2-day1,8,15
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15 C=コース

レジメン名		ペムブロリズマブ+EC		癌種	乳癌
解説 備考	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日	術前に最大4コース施行する。		
		催吐リスク	ペムブロリズマブ+PTX+CBDCA(#655又は656) 施行後に開始。		
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1	
エピルビシン		90mg/m ²	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴	day1	
レジメン名		ペムブロリズマブ+AC		癌種	乳癌
解説 備考	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日	術前に最大4コース施行する。		
		催吐リスク	ペムブロリズマブ+PTX+CBDCA(#655又は656) 施行後に開始。		
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1	
ドキシソルビシン		60mg/m ²	全開で点滴	day1	
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴	day1	
レジメン名		ペムブロリズマブ+weekly PTX+CBDCA		癌種	乳癌
解説 備考	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日	術前に最大4コース施行する。		
		催吐リスク			
	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1	
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15	
カルボプラチン		AUC=5	60分で点滴	day1	
レジメン名		ペムブロリズマブ+weekly PTX+CBDCA		癌種	乳癌
解説 備考	トリプルネガティブ乳癌の術前化学療法。	1コース	内服・その他内容		
		21日	術前に最大4コース施行する。		
		催吐リスク			
	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1	
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15	
カルボプラチン		AUC=1.5	60分で点滴	day1,8,15	
レジメン名		6週毎 ペムブロリズマブ+GEM+CBDCA		癌種	乳癌
解説 備考	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容		
		42日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		400mg/body	30分で点滴	day1	
ゲムシタピン		1000mg/m ²	30分で点滴	day1,8,22,29	
カルボプラチン		AUC=2	60分で点滴	day1,8,22,29	

レジメン名		3週毎　ペムブロリズマブ+GEM+CBDCA		癌種	乳癌
解説 備考	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		中			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1	
ゲムシタビン		1000mg/m ²	30分で点滴	day1,8	
カルボプラチン		AUC=2	60分で点滴	day1,8	

レジメン名		6週毎　ペムブロリズマブ+nab-PTX		癌種	乳癌
解説 備考	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容		
		84日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		400mg/body	30分で点滴	day1,43,	
アルブミン懸濁型パクリタキセル		90mg/m ²	30分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57, 64,71	

レジメン名		(PER+HER) 皮下注+DTX		癌種	乳癌
解説 備考	HER2陽性転移乳癌に対する標準治療	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
フェスゴIN		30000U/15mL	8分以上かけて皮下注	day1【初回】	
フェスゴMA		20000U/10mL	5分以上かけて皮下注	day1【2回目以降】	
ドセタキセル		75mg/m ²	60分（遮光）	day1	

レジメン名		6週毎　ペムブロリズマブ+PTX		癌種	乳癌
解説 備考	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容		
		84日			
		催吐リスク			
過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。		軽			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ペムブロリズマブ		400mg/body	30分で点滴	day1,43,	
パクリタキセル		90mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57, 64,71	

レジメン名		Dose-dense AC（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容 蓄積性心毒性予防のためドキソルビシンの総投与量は450-500mg/m ² にとどめる。		
		14日			
		催吐リスク			
		高			
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
ドキソルビシン		60mg/m ²	15分で点滴	day1	
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴	day1	

レジメン名	【137と同】		癌種	乳癌
解説備考	乳癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）

レジメン名	Triweekly HER+GEM		癌種	乳癌
解説備考	乳癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）
ゲムシタビン		1250mg/m ²	30分で点滴	day1,8

レジメン名	Triweekly HER+nab-PTX		癌種	乳癌
解説備考	HER2陽性乳癌の新規治療の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）
ドセタキセル		260mg/m ²	30分で点滴	day1

レジメン名	Triweekly HER+HAL		癌種	乳癌
解説備考	HER2陽性手術不能又は再発乳癌に対する化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）
エリブリン		1.4mg/m ²	全開で点滴	day1,8

レジメン名	Triweekly HER+TC		癌種	乳癌
解説備考	乳癌術後補助化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容	
		21日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）
ドセタキセル		75mg/m ²	60分で点滴	day1
シクロホスファミド		600mg/m ²	30分で点滴	day1

レジメン名		Triweekly HER+DTX（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	HER2蛋白陽性転移性乳癌に対する汎用化学療法の1つ。	1コース	内服・その他内容		
		21日			
		催吐リスク			
軽					
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ（初回）		8mg/kg	90分で点滴	day1（初回）	
トラスツズマブ（2回目以降）		6mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）	
ドセタキセル		60mg/m ²	60分で点滴	day1	

レジメン名		weekly T-mab（乳癌・再発転移）		癌種	乳癌
解説 備考	HER2蛋白陽性 転移性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容		
		7日			
		催吐リスク			
最小					
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ（初回）		4mg/kg	90分で点滴	day1（初回）	
トラスツズマブ（2回目以降）		2mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）	

レジメン名		Weekly HER+PTX		癌種	乳癌
解説 備考	HER2陽性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容		
		28日			
	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ファモチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
軽					
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ（初回）		4mg/kg	90分で点滴	C1day1	
トラスツズマブ（2回目以降）		2mg/kg	30分で点滴	C1day8,15,C2-day1,8,15	
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15 C=コース	

レジメン名		Weekly PTX 12週連続（乳癌）		癌種	乳癌
解説 備考	乳癌に対する連続投与療法	1コース	内服・その他内容		
		84日			
	過敏症予防のため必ず前投薬(ジフェンヒドラミン・ラニチジン・ステロイド)を行う。	催吐リスク			
軽					
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
パクリタキセル		80mg/m ²	60分で点滴	day1,8,15,22,29,36,43, 50,57,64,71,78	

レジメン名		トラスツズマブ デルクステカン		癌種	乳癌
解説 備考	化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌に対する新規薬剤。	1コース	内服・その他内容 (ハーセプチン、タキサン系薬剤、カドサイラの治療歴必須)		
		21日			
		催吐リスク			
中					
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール	
トラスツズマブ デルクステカン		5.4mg/kg	30-90分で点滴	day1	

レジメン名 トラスツズマブ デルクステカン			癌種	乳癌
解説 備考	化学療法歴のあるHER2陽性の手術不能又は再発乳癌に対する新規薬剤。	1コース	内服・その他内容 (ハーセプチン、タキサン系薬剤、カドサイラの治療歴必須)	
		21日		
		催吐リスク		
		中		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ デルクステカン		5.4mg/kg	30-90分で点滴	day1
レジメン名 weekly HER（乳癌・再発転移）			癌種	乳癌
解説 備考	HER2蛋白陽性 転移性乳癌に対する標準治療法。	1コース	内服・その他内容	
		7日		
		催吐リスク		
		最小		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
トラスツズマブ（初回）		4mg/kg	90分で点滴	day1（初回）
トラスツズマブ（2回目以降）		2mg/kg	30分で点滴	day1（2回目以降）
レジメン名 3週毎 ペムブロリズマブ+nab-PTX			癌種	乳癌
解説 備考	PD-L1陽性のトリプルネガティブ乳癌に有効性が認められたため。	1コース	内服・その他内容	
		84日		
		催吐リスク		
		軽		
薬剤名		投与量	手技	投与スケジュール
ペムブロリズマブ		200mg/body	30分で点滴	day1,22,43,64
アルブミン懸濁型パクリタキセル		100mg/m ²	30分で点滴	day1,8,15,29,36,43,57,64,71